# 確定申告書の記載手順

○ 「**確定申告書**」は、「**申告書第一表、第二表**」及び「**申告書第三表(分離課税用)**」の申告書用紙を使用します。ここでは、【事例１】（４～13ページ）に基づいて作成した「**申告書第一表、第二表**」及び「**申告書第三表(分離課税用)**」を示して、申告書の記載手順を説明します。

○ 記載手順は、矢印と番号（❶～❼）で記載箇所ごとに表示しています。各記載箇所の記載方法の詳細は、４ページから15ページをご覧ください。

なお、「**確定申告書**」の作成に先立って、「**山林所得収支内訳書(計算明細書)**」(国税庁ホームページからダウンロードできます。)を作成します。

（手書きした部分は、便宜上、青色で表示しています。）

## 申告書記載に当たって

記載に当たっては、次の点にご留意ください。

1 申告書等は、黒いインクの**ボールペン**で書いてください（消せるボールペンは使用しないでください。）。
なお、複写式となっている申告書は、２枚目(控用)を取り外して使用しても差し支えありません。

2 フリガナは、濁点「゛」半濁点「゜」は**一字分**とし、姓と名の間は**一字空けて**ください。

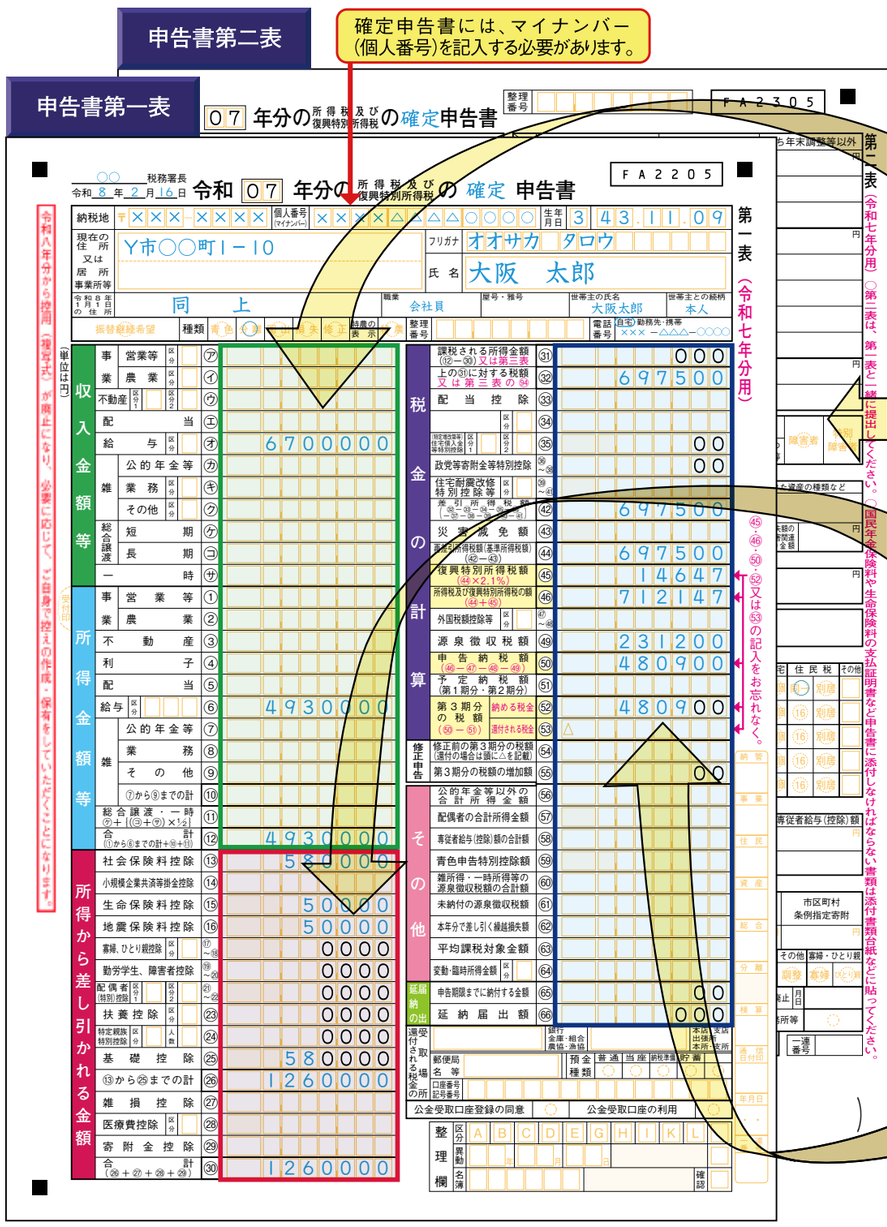
3 マス目が設けられている記載欄に数字を記入する際には、右の記載例にならってマス目の中に丁寧に書いてください。
なお、１億円以上の金額がある場合には、右の記載例にならって書いてください。

4 記入事項を訂正する場合には、二重線で抹消し、その上の欄などの余白に適宜書いてください。

【記載例】 縦線1本 隙間を空ける 上に突き抜ける 角を作る 閉じる

【記載例】（金額が1,234,500,000円の場合）

【記載例】




記載手順

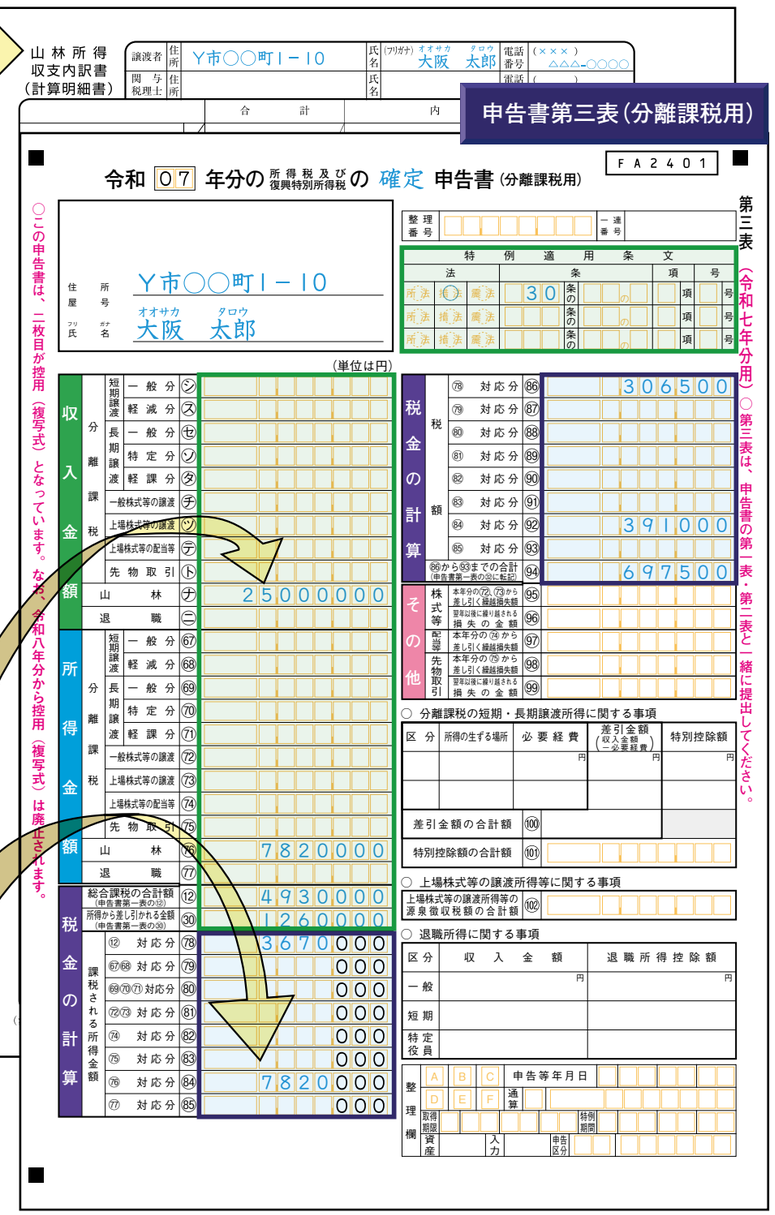
❶ 「山林所得収支内 訳書(計算明細書)」を作成します。（４～５、14～15ページ参照）

❷ 第一表の 収入金 額等 と 所得金額等 の箇所を書きます。（６～７ページ参照）

❸ 第二表を作成し ます。
第二表は、❷及び ❹の記載と併せて作成します。
（第二表の記載例 は、８ページを参照してください。）

❹ 第一表の 所得か ら差し引かれる金額 の箇所を書きます。（９ページ参照）

❺ 第三表の山林の 収入金額 や 所得金額 などの箇所を書きます。（10～11ページ参照）

❻ 第三表の 税金の 計算 の箇所を書きます。（12ページ参照）

❼ 第一表の 税金の 計算 、その他 などの箇所を書きます。（13ページ参照）